

子ども達  
の力を  
つなぐ  
ために  
皆で  
がんば  
ろう！

# とよなか

教え子を再び戦場に送るな！ 2013年11月29日発行NO. 517

## 府労組連

## 給与カット中止

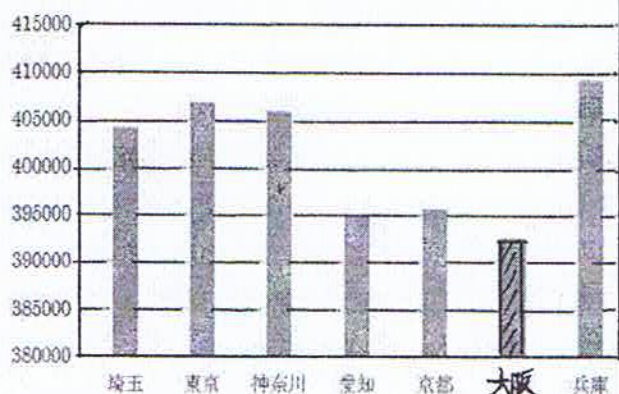
## 賃上げ実施は当然！

## 交渉継続

「維新政治」の中小企業支援の大幅削減で、  
大阪の民間賃金は、全国最低レベル

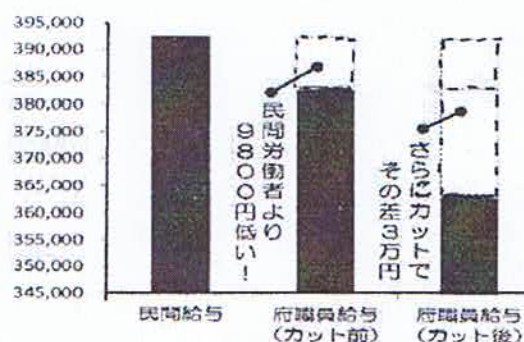
全国最低レベルの大阪の民間企業より、  
3万円も少ない府職員・教職員の賃金

人事委員会が発表した民間賃金比較



人動による、賃金引き上げは、  
当局も否定できない「当然の要求」

府人事委員会の調査による比較



6年間の独自賃金カットで、  
1600億円が府の財政に

財政調整基金（府の貯金）が  
1438億円に増額。

府の財政は「非常事態ではない」

「府の財政は6年間黒字で、借金も少しずつ減らしている。借金まみれというデマにだまされないで」（松井知事演説より）  
松井知事は、関西の財界に賃上げの要請をしている。

国は、7.8%の特例減額を今年度で終了する。

「国として民間に賃上げを要請しておきながら、民間の賃金に連動する、公務員賃金を引き下げにしたままにしておくことはできない」

\*他府県では、賃金カットの中止を決断

徳島県（6年間）、香川県（9年間）、滋賀県（11年間）

賃金カット中止は、  
当局も否定できない「当然の要求」

11月15日（金）に行われた府労組連（大教組・府職労）との団体交渉で最終回答を行った総務部長は大阪府人事委員会勧告にもとづく賃上げと賃金カットの中止について「苦慮しており現在回答させていただく状況になっています。協議を継続したい」と回答。  
年を越えてのたたかいとなります。  
他府県と比較して大阪

府の賃金は全国最低レベル。他府県では賃金カットの中止を決断する県も出てきています。  
「賃金引き上げ・府独自の賃金カットの中止」は当然の要求です。  
学校・職場からの声を集中しましょう。

職場の声を  
府知事に!!!